

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2010年3月1日~3月5日)

発表日: 2010年2月26日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(3月1日~3月5日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
3月1日 (月)	14:00 2月新車販売台数 軽乗用車 (前年比)	—	—	—	▲2.2%
	14:15 乗用車 (前年比)	—	—	—	+42.8%
3月2日 (火)	8:30 1月労働力調査 完全失業率	5.1%	5.1%	5.0%~5.3%	5.1%
	8:30 1月一般職業紹介状況 有効求人倍率	0.47倍	0.47倍	0.47倍~0.48倍	0.46倍
	8:30 1月家計調査(農林漁家世帯を含む) 実質消費支出・全世帯(前年比)	+2.8%	+2.5%	+1.3%~+4.0%	+2.1%
	実質消費支出・勤労者世帯(前年比)	+2.6%	—	—	+0.1%
	8:50 2月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	+4.9%
3月3日 (水)	10:30 1月毎月勤労統計 名目賃金 (前年比)	—	—	—	▲5.9%
3月4日 (木)	8:50 10-12月期法人企業統計 売上高 (前年比)	—	—	—	▲15.7%
	経常利益 (前年比)	—	—	—	▲32.4%
	設備投資 (前年比)	—	—	—	▲24.8%
	野田日銀審議委員挨拶				
3月5日 (金)	14:00 1月家計消費状況調査				

(注) 市場予測はBloomberg、日経quick調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

1月完全失業率/有効求人倍率 当社予想: 5.1%/0.47倍 中央値: 5.1%/0.47倍

1月の完全失業率は12月から横ばいの5.1%を予想する。先月は、労働力人口が増加する中で就業者数も増加した一方、失業者数は減少するなど、雇用環境が徐々に最悪期を脱しつつある可能性を感じさせるものであった。もっとも、企業の雇用過剰感は依然として強く、雇用環境が一段と回復度合いを強めていくことは期待しがたい。景気回復に伴う需要増加に対して、企業は残業の増加や休業者の職場復帰など既存の労働力を活用することで対応している。そのため、雇用環境の回復は緩慢なものに止まることが予想され、完全失業率も当面は高水準での推移が続くと思われる。(エコノミスト: 岩田 陽之助)

1月家計調査(農林漁家世帯を含む) 当社予想: 前年比 +2.8% 中央値: 同 +2.5%

1月の実質消費支出(全世帯)は前年比+2.8%、前月比▲0.5%を予想する。12月は、気温の低下や百貨店でのセールの前倒しの影響によって被服及び履物が大きく押し上げられたことなどから前月比+1.0%となったが、1月は反動が出ることで前月比マイナスとなるとみられる。実質消費支出はこれまで底堅く推移しているものの、経済対策による耐久財消費の押し上げによるところが大きく、厳しい雇用・所得環境やマインドの頭打ち、強い将来不安など個人消費を取り巻く環境は厳しい。1月の自動車販売台数やテレビの国内出荷台数が依然堅調に推移していることから、経済対策効果は継続していると考えられるものの、先行きは、限界的な押し上げ効果が弱まってくるなかで、個人消費は減速感を強めてくる可能性が高い。

(エコノミスト: 中本 泰輔)

10-12月法人企業統計（設備投資・前年比） 中央値：同 ▲18.4%

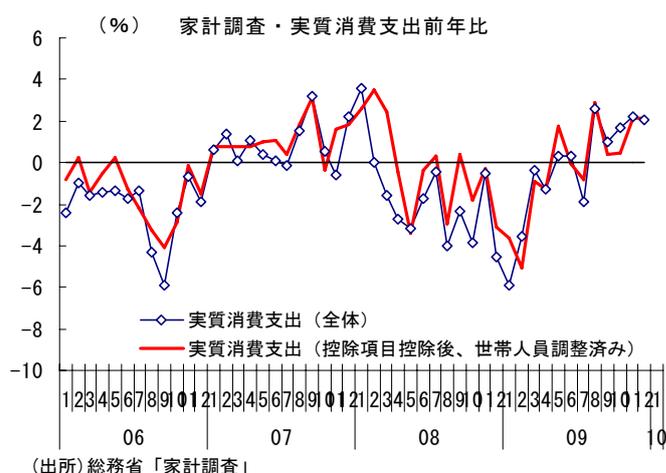
10-12月期の経常利益は、コスト削減や売上高の持ち直しを背景として、10四半期ぶりの増益に転じたと考えられる。また、稼働率や収益の回復からタイムラグを伴って、設備投資も幾分持ち直した可能性がある。先行きに関しては、当面は輸出の増加傾向が続くことに加え、昨年の利益水準が極めて低いこともあり、企業収益は大幅な増益傾向が続くだろう。（副主任エコノミスト：齋藤 俊輔）

以上

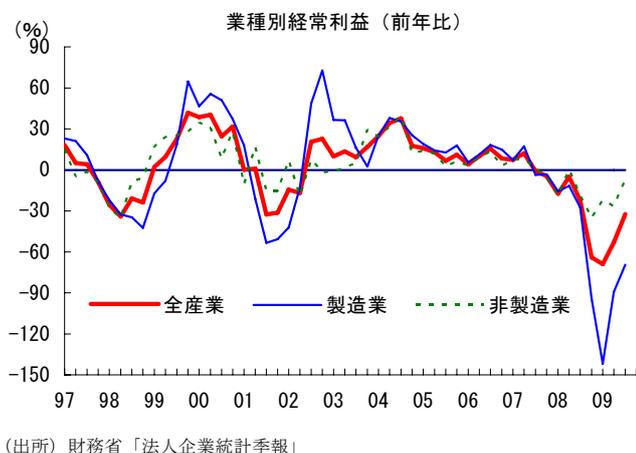
図表 1



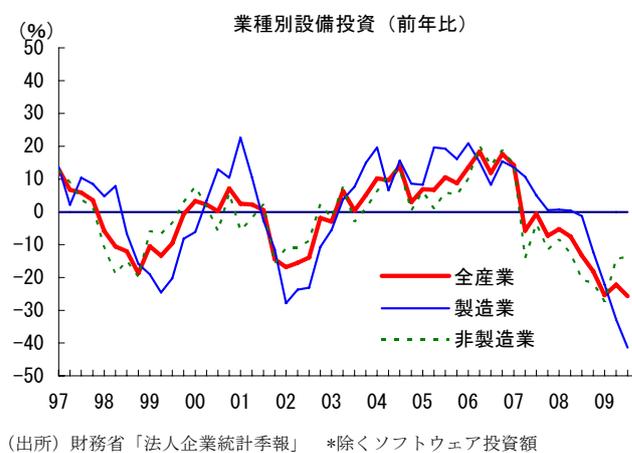
図表 2



図表 3



図表 4



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/1 2月軽自動車販売(14:00) 2月自動車販売(14:15) (米)1月個人所得・消費 (米)2月ISM製造業景気指数 (米)1月建設支出 (欧)2月製造業PMI(確)	2 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) 2月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)ページブック (米)2月自動車販売台数 (欧)1月生産者物価 (豪州)金融政策委員会	3 1月毎月勤労統計(10:30) (米)2月ISM非製造業指数 (欧)1月小売売上高 (豪州)10-12月期GDP	4 10-12月期法人企業統計(8:50) 野田日銀審議委員挨拶 (米)1月製造業受注 (米)1月中古住宅販売保留 (欧)10-12月期GDP(改) (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策委員会 (マレーシア)金融政策委員会	5 1月家計消費状況調査(14:00) (米)2月雇用統計 (米)1月消費者信用残高
8 1月国際収支(8:50) 2月マネーストック(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 2月景気ウォッチャー調査(14:00) (独)1月鉱工業生産	9 1月景気動向指数(14:00) 30年利付国債	10 1月機械受注統計(8:50) 2月企業物価(8:50) 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)1月卸売在庫 (米)2月財政収支 (仏)1月鉱工業生産 (タイ)金融政策委員会	11 10-12月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)1月貿易収支 (ニュージーランド)金融政策委員会 (韓国)金融政策委員会 (フィリピン)金融政策委員会 (ブラジル)10-12月期GDP	12 2月投入・産出物価指数(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) (米)2月小売売上高 (米)3月ミシガン消費者センチメント (米)1月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産
15 1月商業販売統計・確(13:30) 2月消費動向調査(14:00) (米)3月NY連銀指数 (米)1月対米証券投資 (米)2月鉱工業生産 (米)2月NAHB住宅市場指数	16 金融政策決定会合(~17日) 20年利付国債 (米)2月輸入物価 (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 (米)FOMC (欧)2月消費者物価 (仏)2月消費者物価	17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 1月建設総合統計(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※3月月例経済報告 (米)2月生産者物価	18 3月ロイター短観(8:30) 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 1月景気動向指数改訂(14:00) 3月金融経済月報(14:00) (米)2月消費者物価 (米)3月フィラ連銀指数 (米)2月景気先行指数 (欧)1月貿易収支 (ブラジル)金融政策委員会	19 1月全産業活動指数(13:30) (トルコ)金融政策委員会 (メキシコ)金融政策委員会
22 ※(欧)2月製造業PMI(速)	23 10-12月期資金循環(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月17,18日分)(8:50) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) ※2月全国百貨店売上高(14:30) 2月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)2月中古住宅販売件数 (米)1月FHFA住宅価格指数	24 ※2月貿易統計(8:50) ※平成22年地価公示(16:50) (米)2月耐久財受注 (米)2月新築住宅販売件数 (独)3月Ifo景況感指数	25 2月企業向けサービス価格指数(8:50) 2年利付国債 (ニュージーランド)10-12月期GDP ※(台湾)金融政策委員会 (南アフリカ)金融政策委員会	26 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) (米)10-12月期GDP(確) (米)3月ミシガン消費者センチメント(確) ※(ベトナム)1-3月期GDP (韓国)10-12月期GDP(確)
29 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (独)3月消費者物価(速)	30 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) (米)3月CB消費者信頼感指数 (仏)10-12月期GDP(確) (英)10-12月期GDP(確)	31 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)2月製造業受注 (欧)3月消費者物価(速) (トルコ)10-12月期GDP	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月軽自動車販売(14:00) 3月自動車販売(14:15) (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売台数 (欧)3月製造業PMI(確)	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)3月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/29 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (独)3月消費者物価(速)	30 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) (米)3月CB消費者信頼感指数 (仏)10-12月期GDP(確) (英)10-12月期GDP(確)	31 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)2月製造業受注 (欧)3月消費者物価(速) (トルコ)10-12月期GDP	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月軽自動車販売(14:00) 3月自動車販売(14:15) (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売台数 (欧)3月製造業PMI(確)	2 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)3月雇用統計
5 (米)3月ISM非製造業指数 (米)2月中古住宅販売保留	6 2月景気動向指数(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00) 金融政策決定会合(~7日) 10年利付国債 (豪州)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会	7 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)2月消費者信用残高 (欧)10-12月期GDP(確) ※(仏)2月鉱工業生産	8 2月国際収支(8:50) 2月機械受注統計(8:50) 4月金融経済月報(14:00) 3月景気ウォッチャー調査 (欧)2月小売売上高 (独)2月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (欧)ECB理事会	9 (米)2月卸売在庫 ※(仏)3月消費者物価 (韓国)金融政策委員会
12 3月マネーストック(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(3 月16,17日分)(8:50) 2月特定サービス産業動態統 計調査(13:30) (米)3月財政収支	13 3月企業物価(8:50) 30年利付国債 (米)2月貿易収支 (米)3月輸入物価 (独)3月消費者物価(確) (トルコ)金融政策委員会	14 2月商業販売統計・確(13:30) (米)3月消費者物価 (米)3月小売売上高 (米)2月企業在庫 (米)ページブック (欧)2月鉱工業生産	15 4月ロイター短観(8:30) 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月鉱工業指数・確(13:30) 5年利付国債 (米)4月NY連銀指数 (米)2月対米証券投資 (米)3月鉱工業生産 (米)4月フィラ連銀指数 (米)4月NAHB住宅市場指数 (欧)2月貿易収支 (中国)1-3月期GDP	16 2月建設総合統計(14:00) 2月毎月勤労統計・確(10:30) (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)4月シカゴ大消費者センサ(速) (欧)3月消費者物価 (メキシコ)金融政策委員会
19 3月消費動向調査(14:00) ※4月月例経済報告 (米)3月景気先行指数	20 2月第3次産業活動指数(8:50) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) (欧)2月経常収支 (英)3月消費者物価	21 ※4月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50) 2月景気動向指数改訂(14:00) ※(欧)4月製造業PMI(速) (タイ)金融政策委員会	22 ※3月貿易統計(8:50) ※企業行動に関するアンケート 調査(14:00) 20年利付国債 (米)3月生産者物価 (米)3月中古住宅販売件数 (米)2月FHFA住宅価格指数 (フィリピン)金融政策委員会	23 2月全産業活動指数(13:30) ※3月チェーンストア販売統計 (14:00) ※3月全国百貨店売上高 (15:00) (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (独)4月Ifo景況感指数 (英)1-3月期GDP(速) (英)3月小売売上高 ※(韓国)1-3月期GDP(速)
26 3月企業向けサービス価格指数 (8:50)	27 2年利付国債 (米)4月CB消費者信頼感指数	28 3月商業販売統計(8:50) (米)FOMC (独)4月消費者物価(速)	29 (ニュージーランド)金融政策委員会 (フランス)金融政策委員会	30 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月毎月勤労統計(10:30) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期GDP(速) (米)4月シカゴPMI (米)4月シカゴ大消費者センサ(確) (欧)4月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。